

2009年3月期 第2四半期決算説明会

2009年3月期
第2四半期決算及び経営現況報告

2008年11月12日

代表取締役社長 久保田 隆

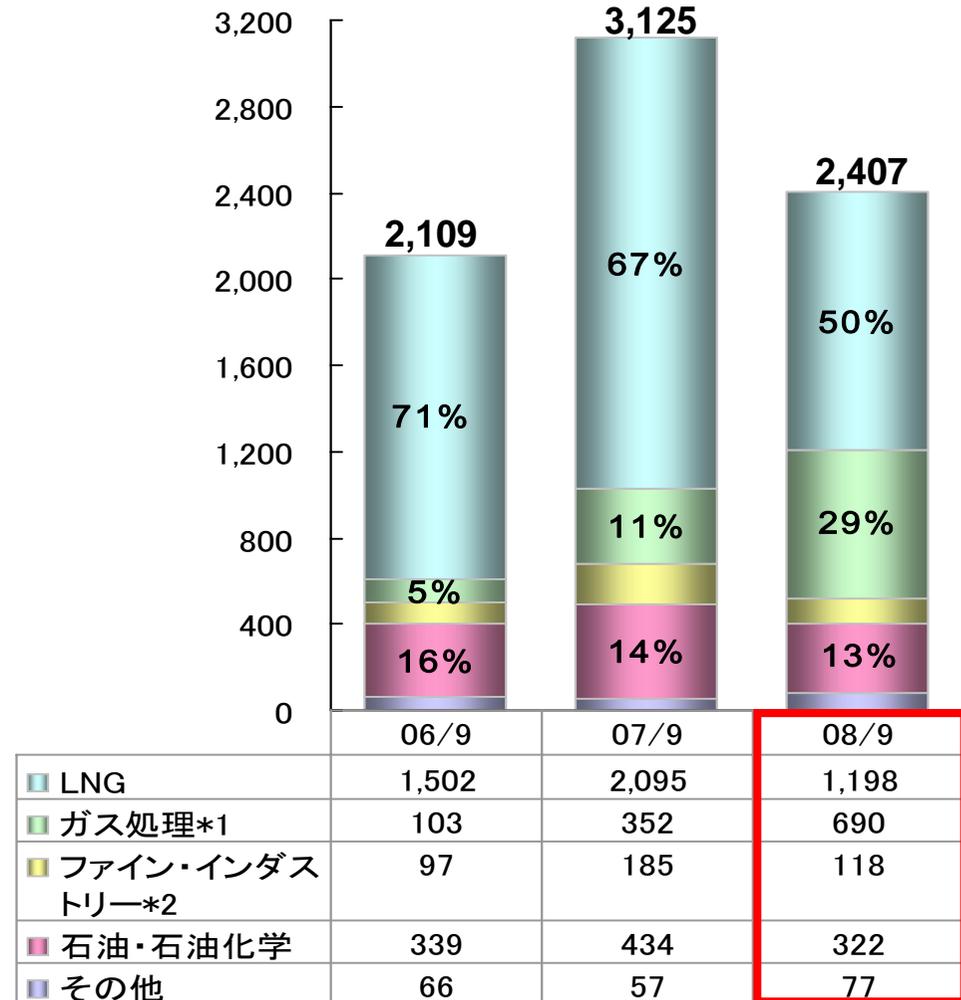
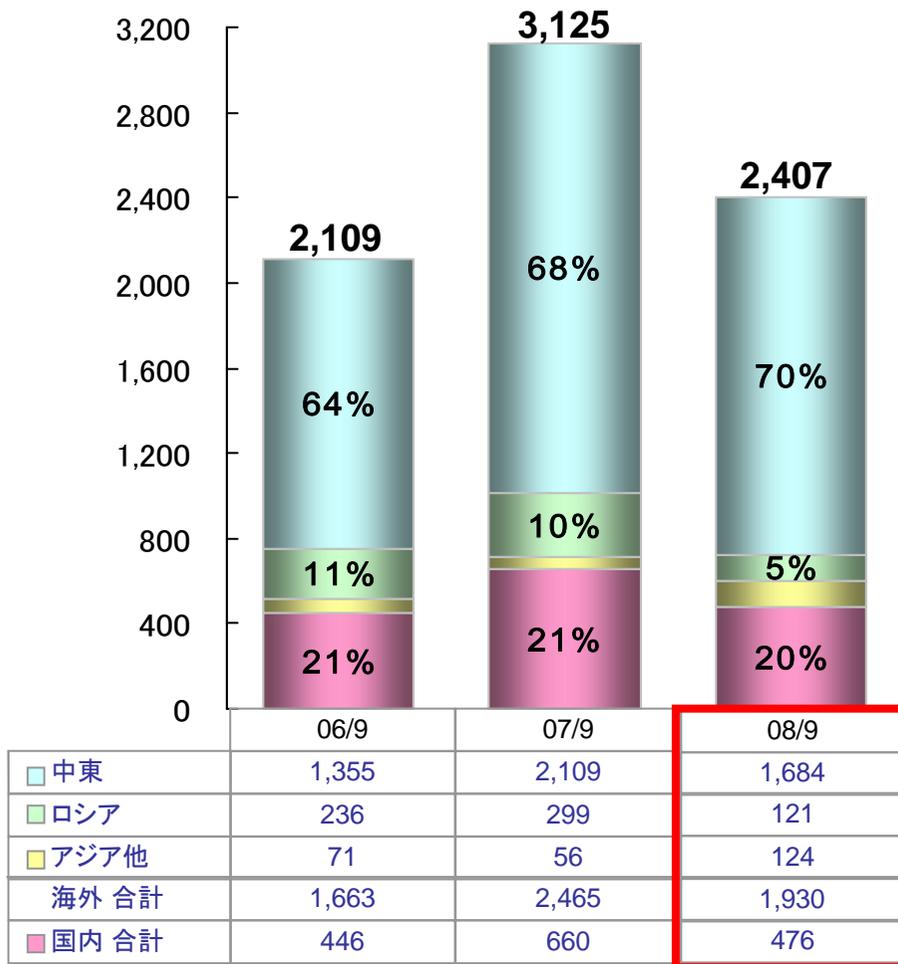
業績概要

単位：億円

	08/9	08/9 期首予想	期首 予想比	07/9	前年 同期比
受注高	1,168	-	-	1,803	△635 (△ 35%)
完成工事高	2,407	2,300	107 (5%)	3,125	△717 (△ 23%)
営業利益	69	50	19 (38%)	114	△45 (△ 40%)
経常利益	97	70	27 (39%)	173	△75 (△ 44%)
当期純利益	60	40	20 (52%)	106	△45 (△ 43%)
為替レート	103円/\$	100円/\$		115円/\$	

完成工事高

単位：億円



【注】 *1 「決算短信」分類の「その他ガス・動力」。*2 「決算短信」分類の「一般産業機械」及び「一般化学」。

利益関連項目

単位:億円

	08/9	07/9	前年同期比
完成工事総利益	126 (5.3%)	172 (5.5%)	△45 (△ 0.2pt)
販売費及び一般管理費	△57	△58	△0
営業利益	69 (2.9%)	114 (3.7%)	△45 (△ 0.8pt)
営業外損益	28	58	△30
経常利益	97 (4.1%)	173 (5.5%)	△75 (△ 1.4pt)
特別損益・税金・少数株主利益	△36	△66	29
当期純利益	60 (2.5%)	106 (3.4%)	△45 (△ 0.9pt)

連結B/S

単位:億円

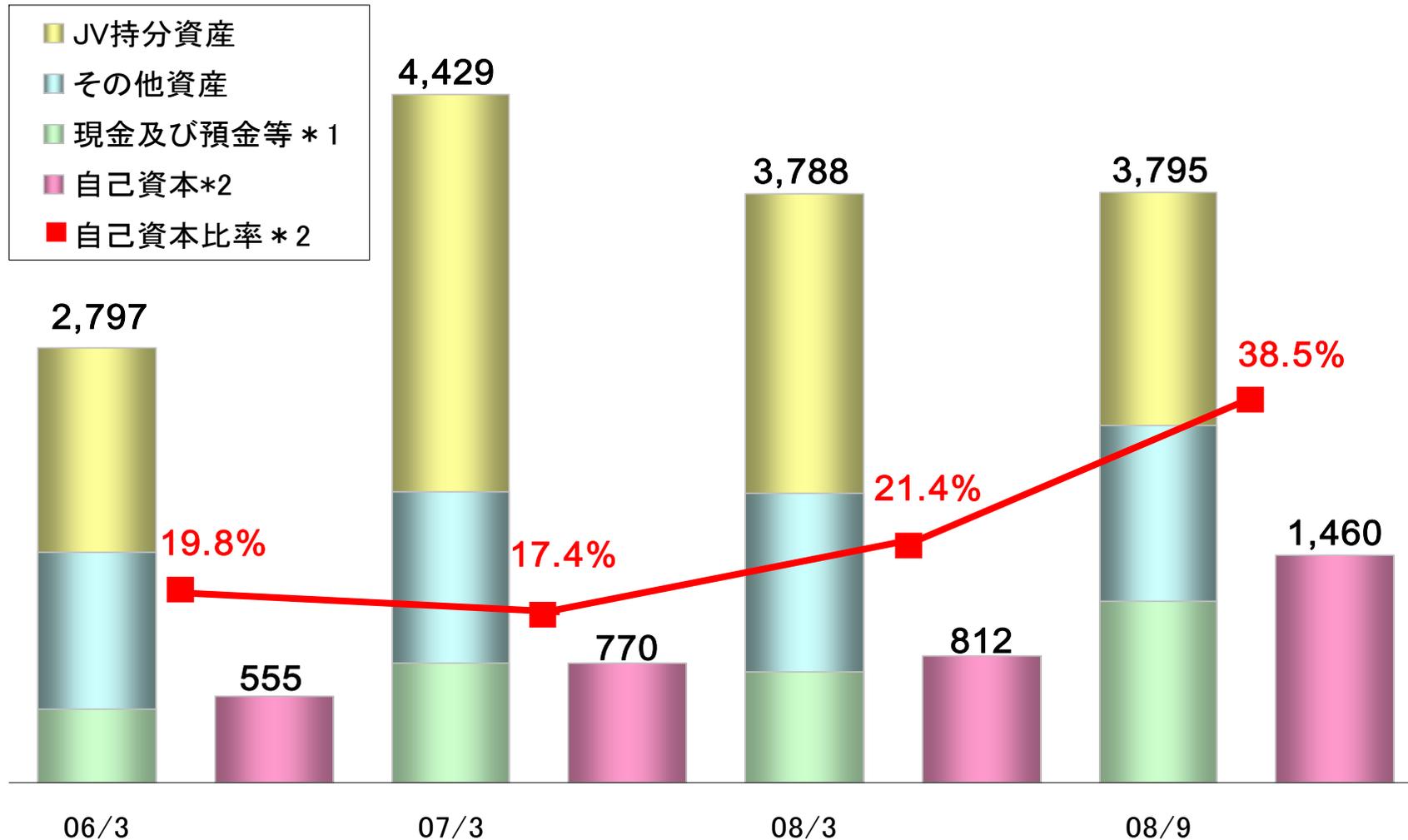
	08/9	08/3	増減		08/9	08/3	増減
【流動資産】	3,402	3,382	20	【流動負債】	2,309	2,939	△630
現金及び預金等 ^{*1}	1,167	709	458	短期借入金	100	100	△0
営業資産三勘定 ^{*2}	606	531	74	営業負債三勘定 ^{*4}	1,961	2,590	△629
JV持分資産 ^{*3}	1,503	1,926	△423	その他	247	248	△0
その他	125	213	△88				
【固定資産】	392	406	△13	【固定負債】	21	31	△10
有形固定資産	226	230	△4	長期借入金	0	0	△0
無形固定資産	46	47	△0	その他	21	31	△10
投資等	119	128	△8	【純資産】	1,464	816	647
【資産】	3,795	3,788	6	【負債・純資産】	3,795	3,788	6
				【自己資本】	1,460	812	647

【注】

- *1 現金及び預金等＝現金及び預金＋譲渡性預金
- *2 営業資産三勘定＝受取手形＋完成工事未収入金＋未成工事支出金
- *3 JV持分資産＝ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金
- *4 営業負債三勘定＝支払手形＋工事未払金＋未成工事受入金

財務の安定性

単位:億円



*1 「現金及び預金等」には「譲渡性預金」を含めて表示しております。

*2 06/3の「自己資本」及び「自己資本比率」については、従来の「株主資本」及び「株主資本比率」を表示しております。

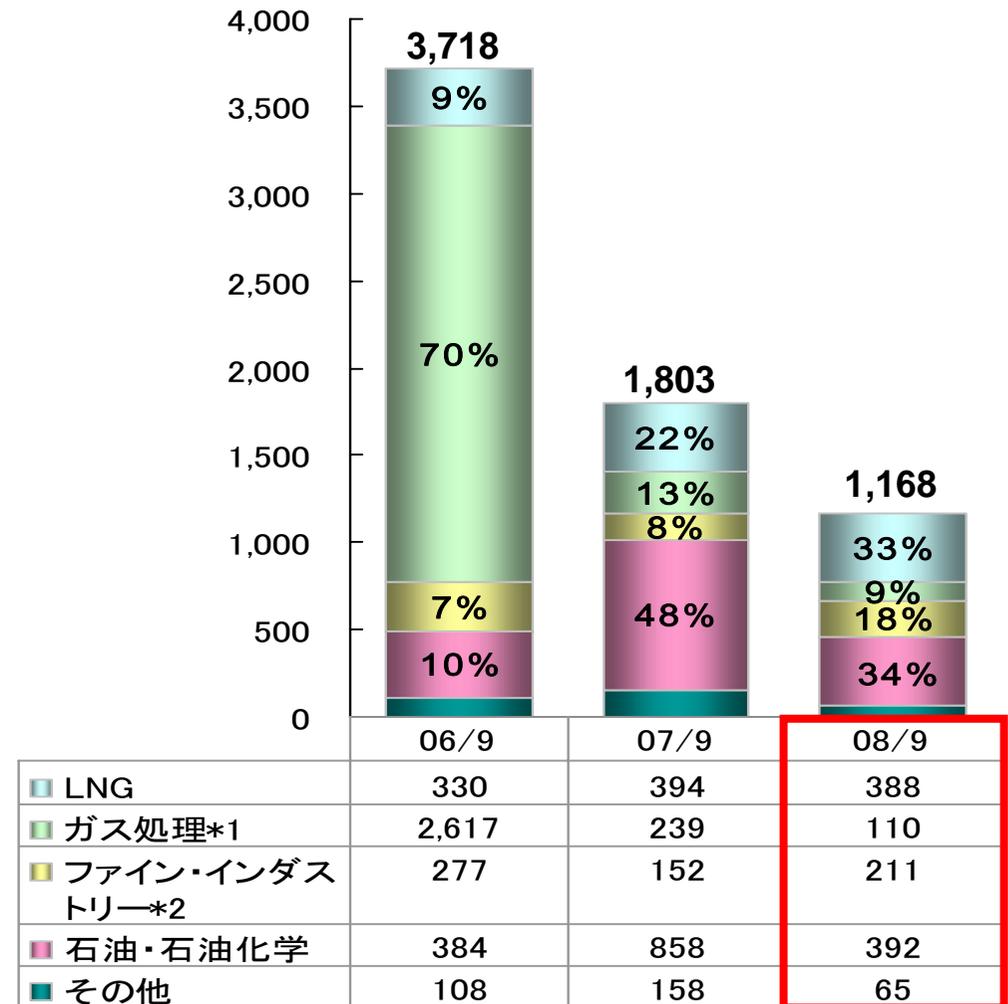
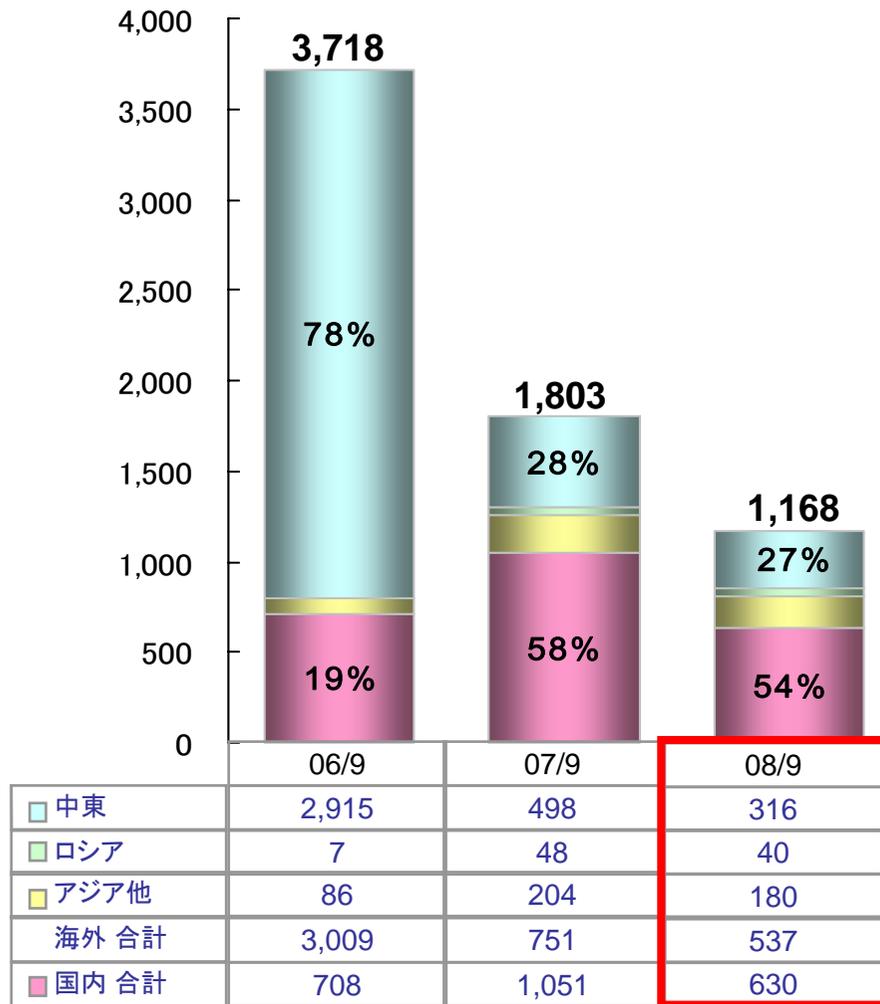
キャッシュ・フロー

単位：億円

	08/9	07/9
営業活動によるCF	△119	△18
税引前純利益	93	180
減価償却費	9	7
営業資産三勘定（受取手形 + 完成工事未収入金 + 未成工事支出金）	△77	△164
営業負債三勘定（支払手形 + 工事未払金 + 未成工事受入金）	△627	97
JV持分資産	423	35
その他	59	△175
投資活動によるCF	0	1
定期預金払戻による収入	8	—
固定資産の取得による支出	△7	△7
その他	△0	8
財務活動によるCF	585	△30
株式発行による収入	605	0
配当金の支払額	△19	△28
その他	△0	△1
CF合計	466	△47

受注高

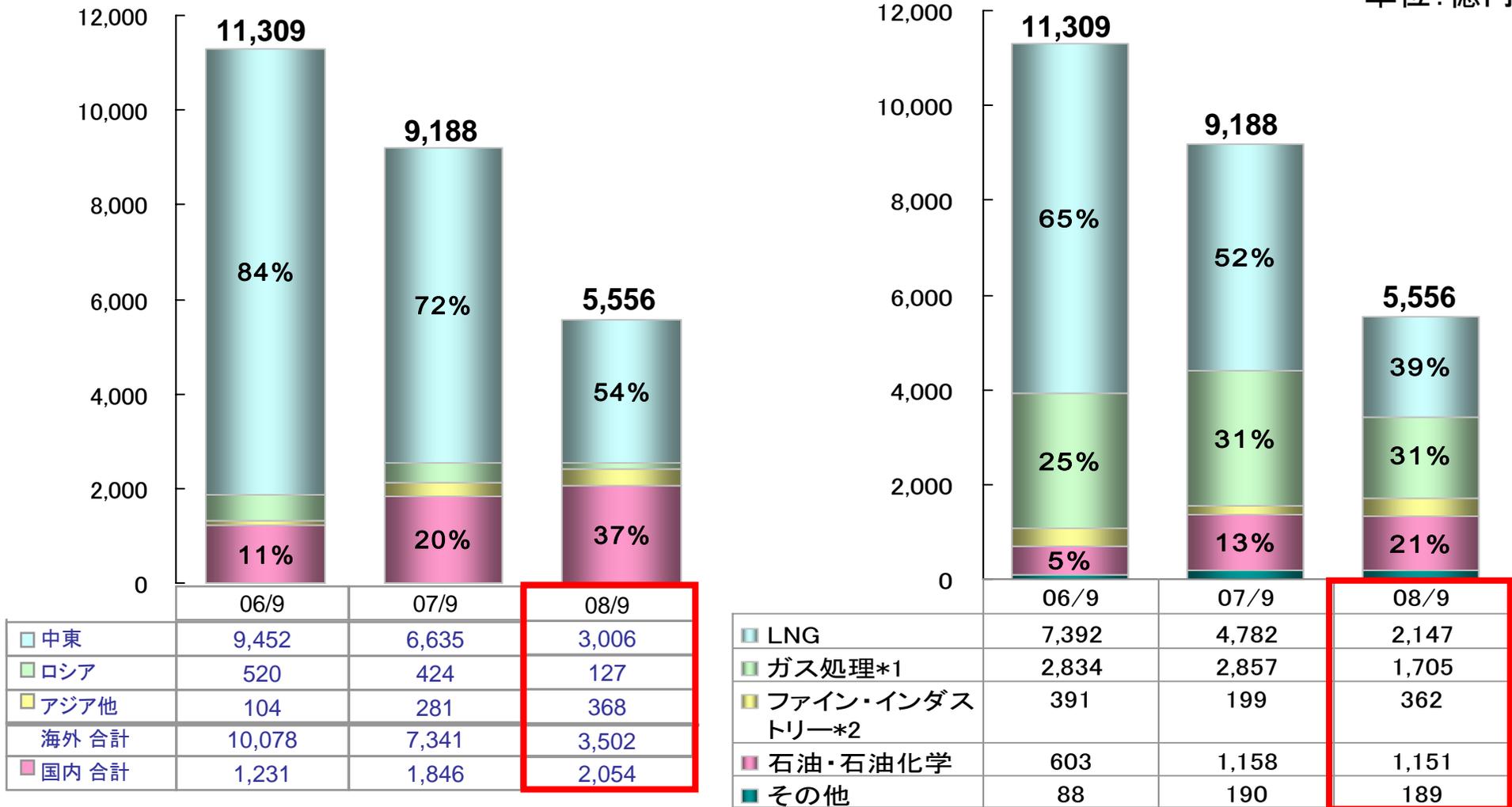
単位：億円



【注】 *1 「決算短信」分類の「その他ガス・動力」。 *2 「決算短信」分類の「一般産業機械」及び「一般化学」。

受注残高

単位：億円



【注】 *1 「決算短信」分類の「その他ガス・動力」。 *2 「決算短信」分類の「一般産業機械」及び「一般化学」。

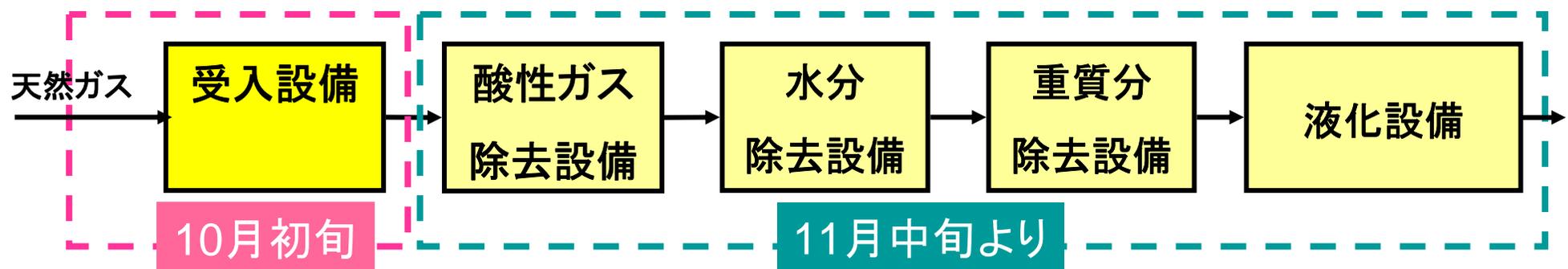
遂行プロジェクトの現況報告

- 国内プロジェクト
- カタールLNGプラントの建設現況
- サハリン Train-2の完成

カタールLNGプラントの建設現況

Qatargas II Train-4の状況

- 10月初旬 ガス導入開始
- 11月中旬 液化設備にガス導入し試運転継続
- First Dropへ向け試運転作業中



超大型LNGの遂行の成果

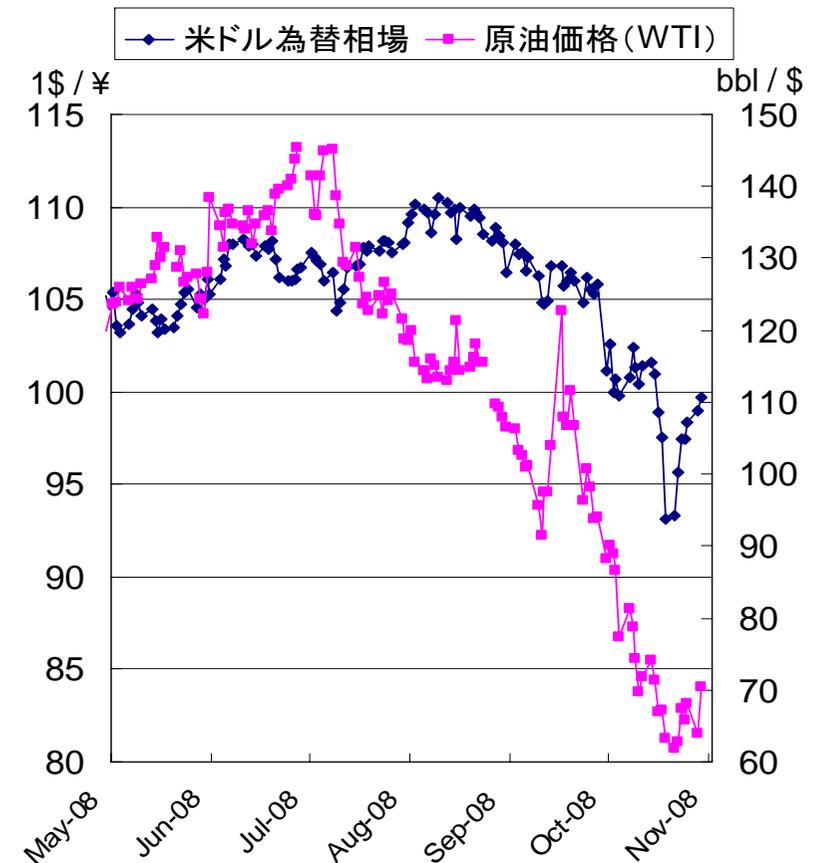
- 統合プロジェクトエンジニアリングシステム
“i-PLANT21”の実証
 - ◆ 設計から現場まで一貫した資材と工事の管理
 - ◆ 品質と納期の確保において他社と差別化した高度サービスを提供
- 高効率・高信頼性をもつLNGプラント設計の実現
 - ◆ 発電設備とLNG設備の統合設計の知見、技術的ノウハウ

サハリン Train-2の完成

- 9月中旬: Train-2の試運転準備完了
- 安全管理: Shell's Chief Executive Safety Award 受賞
- 自然環境保全: サハリン州政府から高い評価
- Shell最新プロセスでの実績と知見の獲得
- 寒冷地対応の知見の獲得

金融経済情勢の急激な変化の影響

- 株価の低下/為替/金利
- 原油価格の下落、製品需要の減少、資金調達の制約
- 資金不足、实体经济への悪影響



Source: Yahoo Finance
EIA

今期受注見通し

- LNG/Gas処理のEPC・FEED案件：予定通り進捗
 - ◆ アルジェリア(7月)、パプアニューギニア(9月)
 - ◆ カタール/バルザン(5月)
- 海外マーケット
 - ◆ 中東・豪亜地域大型案件の入札スケジュールを注視
- 国内マーケット
 - ◆ 顧客投資計画を注意深くフォロー中

通期業績予想

単位:億円

	09/3予想	08/9	進捗率
完成工事高	4,600	2,407	52%
営業利益	125	69	55%
経常利益	160	97	61%
当期純利益	95	60	64%
配当	11円		
受注高	4,500	1,168	26%
為替レート	95円/\$	103円/\$	

新中期経営計画の策定現況

以下を念頭に検討中、取りまとめ次第公表

- 国際的な金融経済情勢の混乱の実体経済・プロジェクトへの影響
- 安定した財務基盤
- 強みを発揮できるガス、LNG、環境など需要が底堅い分野をコアとして、新規分野を含む多様性のある業容の実現
- 資本参加を含む業務提携、技術提携

【お問い合わせ先/Contact】

千代田化工建設株式会社

〒230-8601 横浜市鶴見区鶴見中央二丁目12番1号

IR・広報室長 中山 直行

Investor Relations Officer NAOYUKI NAKAYAMA

TEL 045-506-7538

FAX 045-506-7085

e-Mail CHYOD@ykh.chiyoda.co.jp

URL <http://www.chiyoda-corp.com/>

この資料には、2008年11月12日現在の将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があります。